



令和7年度 鴻巣市立川里中学校グランドデザイン

- 第4期埼玉県教育振興基本計画●
基本理念「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」
- 鴻巣市教育振興基本計画●
基本理念「潤いと光ある鴻巣教育」
- 鴻巣市教育施策の基本方針●
「縦の接続」と「横の連携」を重視した
つながりのある教育施策の展開

開かれた学校づくりー家庭・地域との連携

1. 学校運営協議会における熟議と学校運営の活性化
2. PTA 組織での令和型協働事業の実施
3. 義務教育学校化を見据えた
川里地区小中連携の推進
4. 地域行事等への積極的参画
5. 部活動地域移行化の推進と外部指導者の活用
6. 学校公開の実施と ICT を活用した情報交換と発信

目指す学校像

自ら学ぶ力と人間性を育む川里中学校

学校教育目標

自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒 健康な生徒

1. 各教科の授業における「主体的・対話的で深い学び」による確かな学力の育成
2. 進路指導・キャリア教育の充実
3. ICT 利活用による学習の深化
4. 教育相談・就学支援による
個別最適な学びの実現

1. 道徳教育の推進
2. 特別活動を通じた集団帰属意識と自己有用感の育成
3. ボランティア活動による協働・共感の精神の育成
4. 人権教育の推進
5. 生徒指導の充実と
学校いじめ防止基本方針に基づいた取組

1. 健康診断による健康管理と治療の推進
2. 適切な感染症対策
3. 保健体育授業における技能習得と運動量の確保
4. 部活動の適正実施
5. 食育の推進
6. 医療機関・行政機関との連携による個別最適な支援

学力向上の取組

- 学校課題研究「生徒が主役の授業づくり」
～個別最適な学びと協働的な学びを生かした授業改善～
1. 個別最適な学びと協働的な学びの工夫
 - ①生徒が主体的に取り組む学習課題の提示
 - ②ICT の効果的な活用と対話活動の工夫
 - ③各教科の特性に応じた課題解決学習の実施
 2. 指導と評価の一体化を図るための
形成的評価の工夫
 - ①生徒の自己評価と教師からのフィードバック
 - ②生徒の自己理解を促す指導と評価の工夫
 3. 習熟の差を減らす個別支援機会の充実
 - ①定期考査前・夏季休業中等の補習実施
 - ②TT や教育指導補助員等による個別支援
 - ③就学相談と特別支援教育の充実
 4. 知識を活用し思考力、判断力、
表現力等につなぐ教育活動
 - ①校内外の授業参観、校内研修による授業力向上
 - ②豊かな体験活動を通じた非認知能力の育成

目指す教師像

「学び続ける教師」

- 学級経営力のある教師
 - 生徒が主役の授業づくりが
できる教師
 - 生徒の内面を理解できる教師
- 努力点—
- ① 教師は五者であれ
「学者 医者 易者 役者 芸者」+達者
※特に医者 生徒の心と身体の変化に
気付く教師
※優・厳・愉を持って常に生徒と対峙する
教師
 - ② 時代のニーズに応える素直な柔軟性
 - ③ 教職員事故・不祥事根絶
 - ④ 資質向上のための研修への積極参加

校訓
凡事徹底

川中生の7カ条

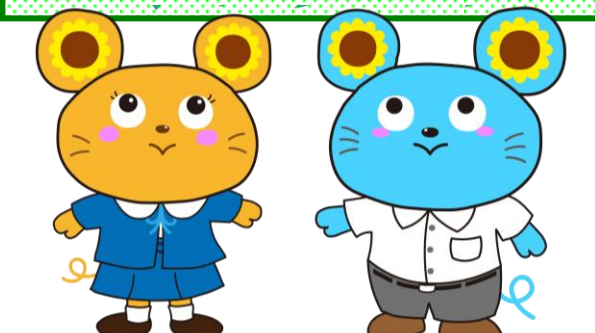
1. 相手の目を見て気持ちよいあいさつ・返事をする。
2. 交通ルールを守り、安全に登下校する。
3. 授業規律を守り、授業に積極的に参加する。
4. みんなで団結して本気で行事に取り組む。
5. 全力で部活動に取り組み、目標に向かって努力する。
6. 思いやりの心を持ち、互いに協力する。
7. 川中生として学校だけでなく、地域にも貢献する。

第53期執行部 平成25年2月

川中生ネット利用ルール

1. 使用時間はおうちの人と相談する
2. 就寝1時間前は画面を見ない。
3. 知らない人とのやりとりは避ける。
4. 言えるのか 相手の目を見て その言葉
5. クリック前 一回落ち着き 考えよう

川中ネットアンバサダー第62期 執行部



鴻巣市立川里中学校 マスコットキャラクター

